

1. 計画の目的

計画の目的

札幌市では、平成10年の『札幌市博物館基本計画(提言)』を受け、平成13年に策定した『札幌市博物館計画推進方針』に基づき、博物館活動センターを開設、現在まで10余年にわたり、博物館活動を進めています。

その間、社会情勢や社会環境は大きく変化し、博物館に求められる役割も見直す必要が生じたことから、平成26年度にこれまでの博物館活動センターにおける活動成果や課題を踏まえ、新たに博物館の基本計画となる『(仮称)札幌博物館基本計画』を策定しました。

『(仮称)札幌博物館展示・事業基本計画』は、(仮称)札幌博物館基本計画に基づき、(仮称)札幌博物館で取り組む事業や展示内容などについて取りまとめることを目的に策定しました。平成27年度から平成28年度に行った博物館での事業や展示物などの調査や分析、平成29年度に実施した内容の精査、有識者からの意見聴取などを踏まえて、市民とともに札幌の自然と人との関わりを探究し、札幌の未来に貢献する博物館を創り上げるための「博物館における具体的な展示や事業に関する考え方」を整理し、その方向性を示しました。

< 経 緯 >

昭和61(1986)年度

- ・教育委員会で自然史系博物館の検討を開始

平成8(1996)年度

- ・札幌市博物館基本構想委員会から「北・その自然と人」を基本テーマとする自然系総合博物館を目指す提言を受理
- ・札幌市博物館建設準備委員会設置

平成10(1998)年度

- ・札幌市博物館建設準備委員会から、「北・その自然と人」をテーマとし、市民とのパートナーシップを基本とした博物館づくりを目指す内容と開館準備、活動計画に関する提言を受理

平成13(2001)年度

- ・平成10年の提言を受け『札幌市博物館計画推進方針』を策定し、博物館整備に対する基本的考え方と方向性、開館準備期における博物館活動の指針を決定
- ・上記の方針を受け、博物館活動を先行させるため、博物館活動センターを開設以降、博物館活動センターにおいて、さまざま博物館活動の取り組みを実施

平成23(2011)年度

- ・第3次札幌新まちづくり計画(～平成26年度)がスタートし、これまでの博物館活動の成果を踏まえ、札幌の自然と人の関わりなどを市民とともに探究する、街や市民に開かれた新たな博物館計画を策定することを決定

平成24(2012)・25(2013)年度

- ・上記の計画を策定するため、次世代型博物館計画検討委員会を発足

平成26(2014)年度

- ・新たに『(仮称)札幌博物館基本計画』を策定